

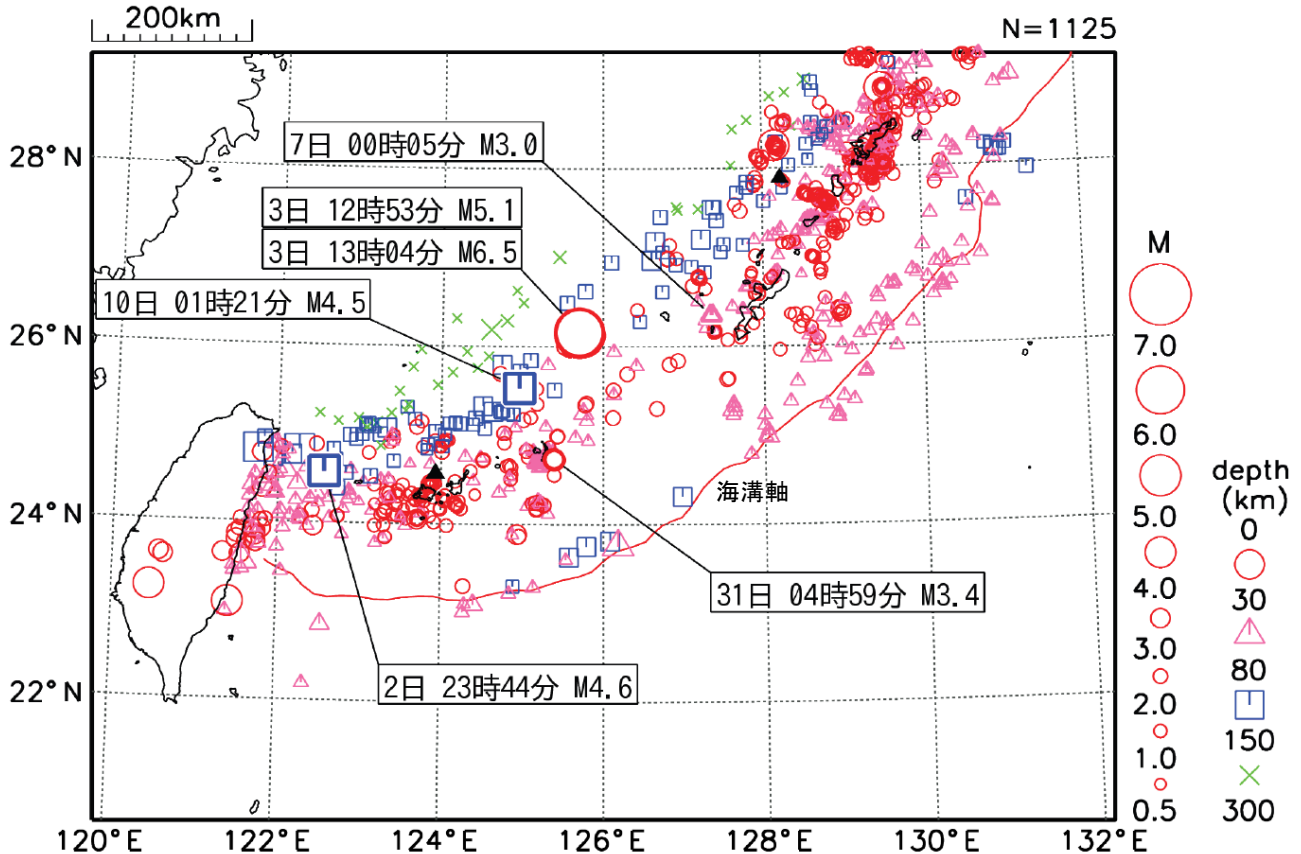
沖縄地方の地震活動

令和8年（2026年）7月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図

2026 07 01 00:00 -- 2026 07 31 24:00



沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概 況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は6回（6月は4回）でした。

7月の主な活動は次のとおりです。

3日 13時04分、宮古島北西沖の深さ16km（CMT解による※1）でM6.5の地震が発生し、久米島町で震度3を観測したほか、沖縄本島から宮古島にかけて震度2～1を観測しました。久米島町で震度3を観測したのは、2023年2月25日に沖縄本島北西沖で発生したM4.9の地震（最大震度3）以来です（別紙参照）。

※1 気象庁 CMT 解による深さと震度1以上を観測した地震の表における深さの違いは、両者の計算手法が異なるためです。詳細は気象庁ホームページをご覧ください

URL: https://www.data.jma.go.jp/egev/data/mech/kaisetu/cmt_kaisetu.html

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

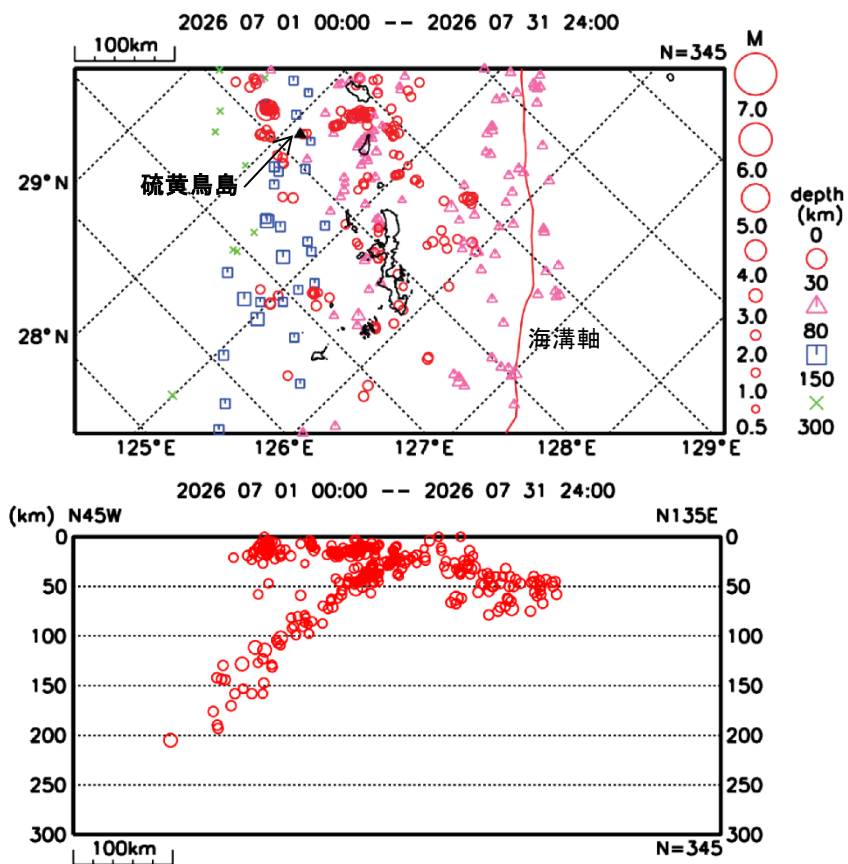


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

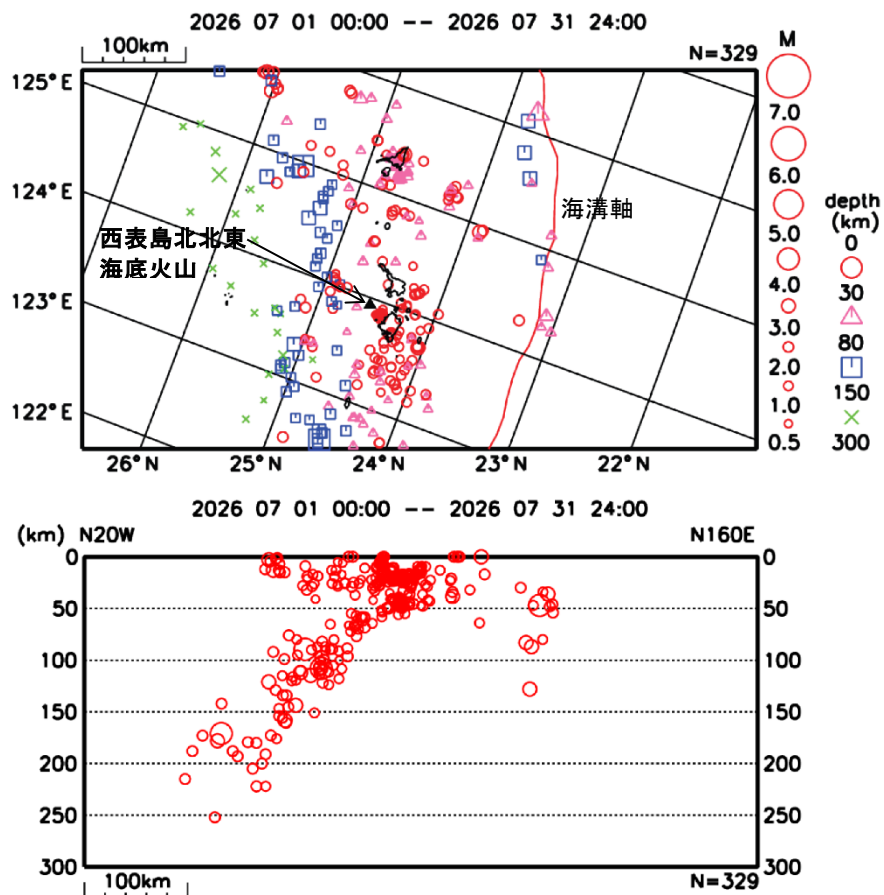


図3 震度分布図

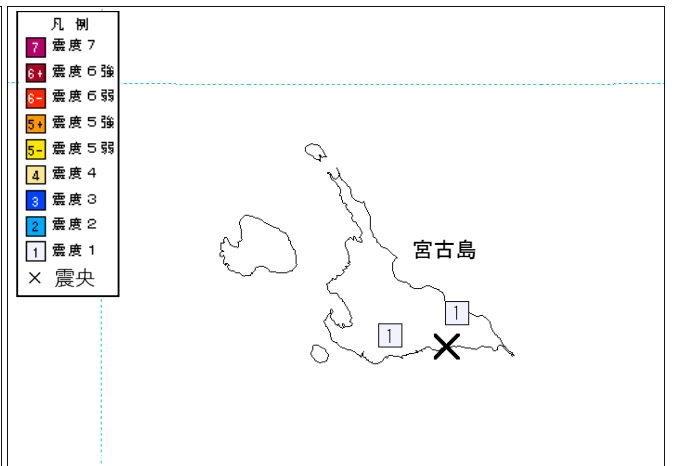
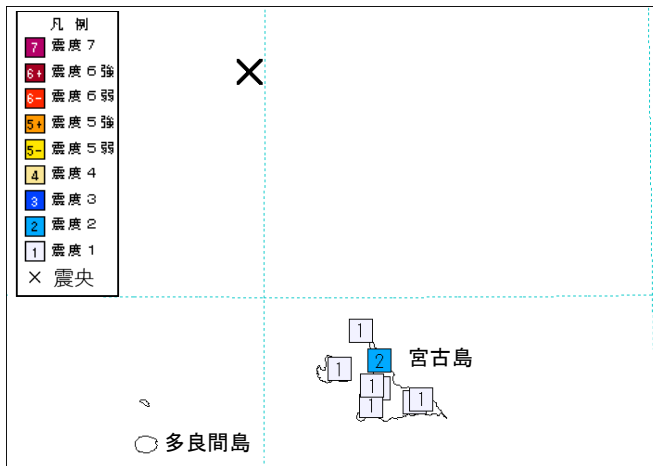
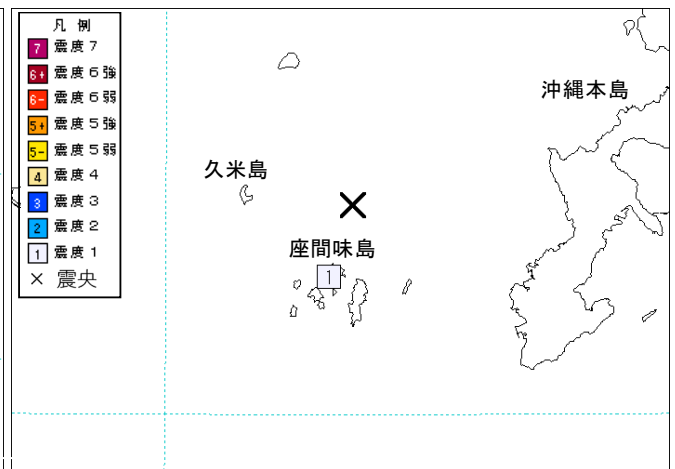
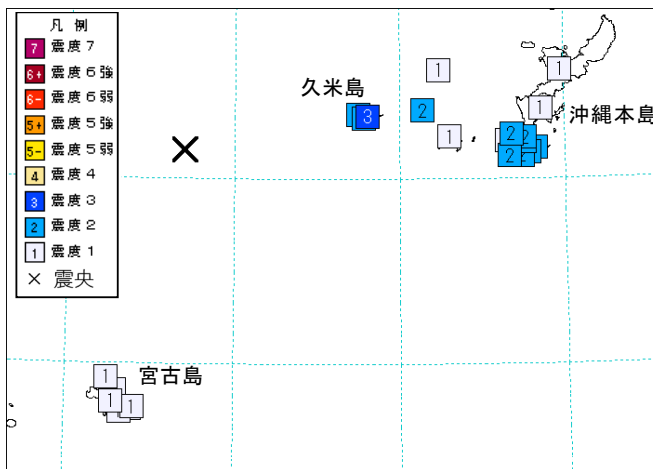
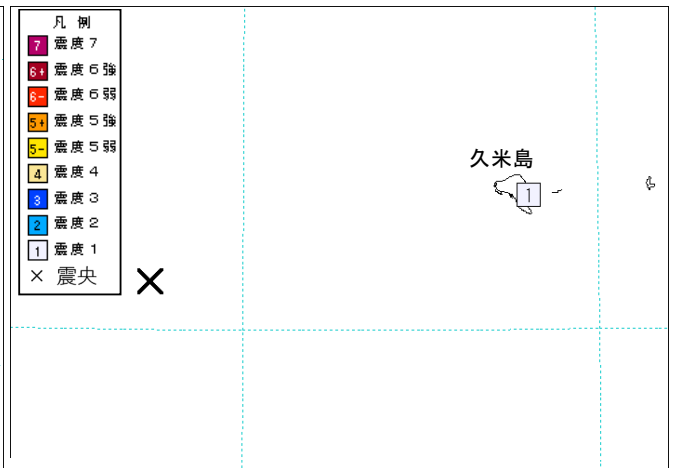
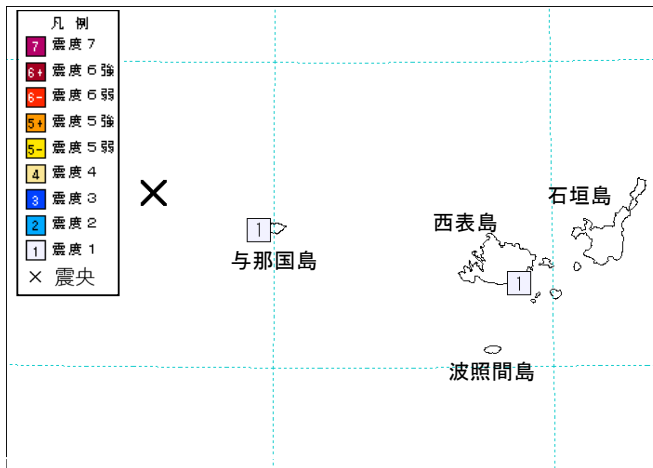


表 1 沖縄県内で震度 1 以上を観測した地震の表（期間 7 月 1 日～ 7 月 31 日）

震源時 各地の震度	震 央 地 名	緯 度	経 度	深 さ	規 模
2026年07月02日23時44分 沖縄県 震度 1 : 与那国町久部良, 竹富町大原	与那国島近海	24° 34.1' N	122° 33.8' E	108km	M4.6
2026年07月03日12時53分 沖縄県 震度 1 : 久米島町謝名堂	宮古島北西沖	26° 07.3' N	125° 44.3' E	0km	M5.1
2026年07月03日13時04分 沖縄県 震度 3 : 久米島町比嘉* 震度 2 : 那覇市港町*, 糸満市潮崎町*, 西原町与那城*, 与那原町上与那原* 渡名喜村渡名喜*, 八重瀬町具志頭*, 南城市玉城字玉城, 南城市知念久手堅* 南城市佐敷字佐敷*, 南城市佐敷字新里*, 久米島町山城, 久米島町謝名堂 久米島町仲泊* 震度 1 : 名護市港*, 栗国村浜, 那覇市樋川, 那覇空港, 座間味村座間味*, うるま市みどり町* 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市上野新里 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市城辺福西*	宮古島北西沖	26° 09.3' N	125° 42.0' E	1km	M6.5
2026年07月07日00時05分 沖縄県 震度 1 : 座間味村座間味*	沖縄本島近海	26° 20.9' N	127° 20.8' E	53km	M3.0
2026年07月10日01時21分 沖縄県 震度 2 : 宮古島市平良狩俣* 震度 1 : 宮古島市平良下里, 宮古島市城辺福北, 宮古島市平良池間, 宮古島市伊良部前里添 宮古島市城辺福西*, 宮古島市下地*, 宮古島市平良西里*	宮古島北西沖	25° 31.6' N	124° 57.6' E	89km	M4.5
2026年07月31日04時59分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市上野新里	宮古島近海	24° 43.7' N	125° 23.5' E	24km	M3.4

* の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

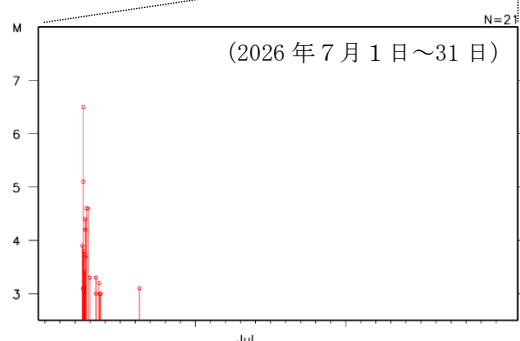
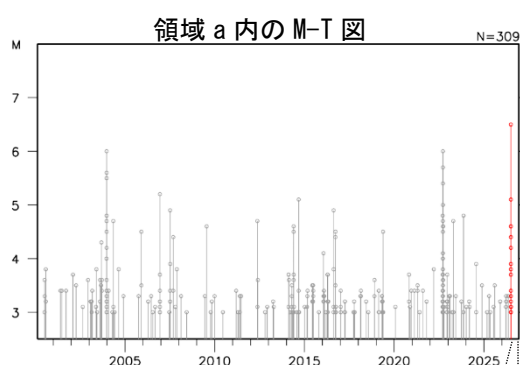
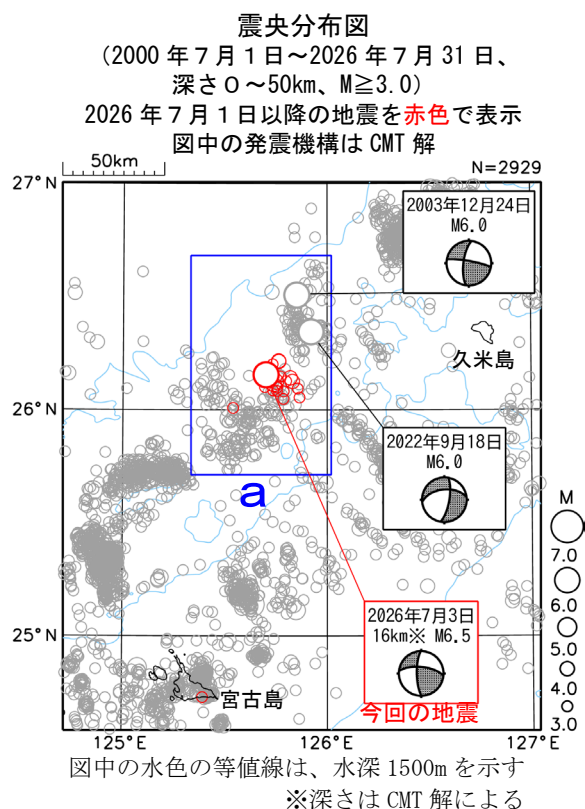
URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/known/memo/sougou.html>

沖縄地方の繰り返し地震

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-917-7927

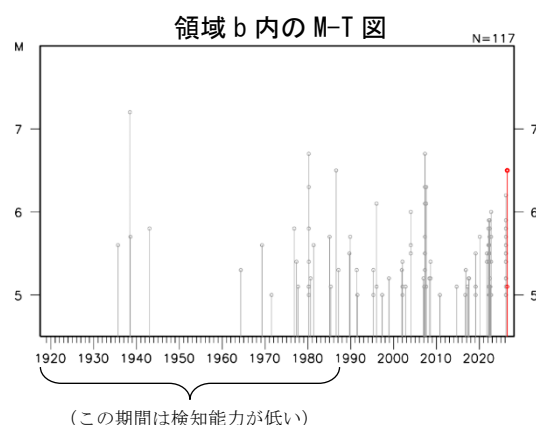
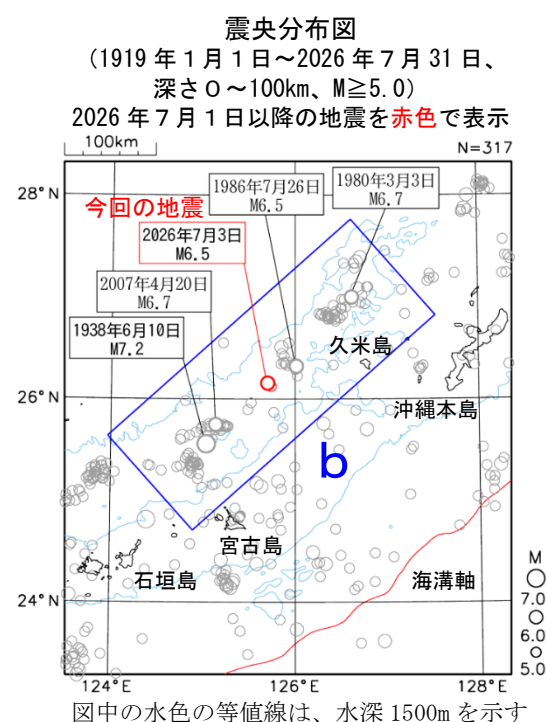
7月3日 宮古島北西沖の地震（久米島の西約100kmの地震）



2026年7月3日13時04分に宮古島北西沖の深さ16km (深さはCMT解による) でM6.5の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、沖縄トラフ沿いで発生した陸のプレート内の地震である。発震機構 (CMT解) は、北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震央付近 (領域a) では、2022年9月18日にM6.0の地震 (最大震度2) が発生するなど、M6.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) ではM6.0以上の地震が時々発生している。1938年6月10日に発生したM7.2の地震 (最大震度4) では、地震後10分で宮古島平良港に高さ1.5m (目視による最大の高さ) の津波が襲来し、栈橋の流出などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。



(この期間は検知能力が低い)

9月1日は「防災の日」

防災の日とは

- 1923（大正12）年9月1日午前11時58分に発生した**大正関東地震**（関東大震災）では、死者・行方不明者が**約10万5千人**にのぼりました。地震発生と昼食の支度が重なり、犠牲者の約**9割**が火事等の2次災害によるものでした。
- また、1959（昭和34）年9月には**伊勢湾台風**が発生し、戦後最大の被害となりました。
- これらの災害の教訓を踏まえ、9月1日は「**防災の日**」、この日を含む1週間は「**防災週間**」と定められています。



東京駅前の焼け跡、日本橋方面



伊東海岸津波の跡

関東大震災の教訓を学ぶ



関東大震災の被害や教訓を紹介する
特設サイトはこちら

日頃から備えよう

自然災害はいつ起こるか分かりません。いざという時に備え、家庭や職場で複数の**避難場所・避難経路・集合場所・連絡方法**等を事前に確認することが大切です。

家具の固定	非常用持ち出し袋の準備	水や食料の備蓄	避難場所や避難経路の確認	感震ブレーカーの設置	建物の耐震化

監修：内閣府(防災担当)、気象庁

防災訓練に参加しよう

発災時には自身の安全を守ることが最も大切です。また、「共助」「公助」による社会全体の防災力も重要です。「防災の日」や「防災週間」には、自治体等で**訓練や防災に関する行事**が行われています。積極的に参加しましょう。

自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう



地震に関する情報は
沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

Q 検索

